



あさひやま
どうぶつえんだより

エゾゼミ

ことしは園内でたくさんの「セミ」がなかったよ。
幼虫のあいだはずっと土の中ですよして、
地上に出てくるまで4～5年もかかる「エゾゼミ」。
今回は園内で観察できたエゾゼミの仲間を紹介するよ！



コエゾゼミエゾゼミの仲間のなかでいちばん小さく、エゾゼミより数が少ない。♪ギーーギーーとエゾゼミよりは高めの鳴き声。



アカエゾゼミ生息地はエゾゼミとあまり変わらないが、数が少ない。「W」マークの下にエゾゼミのような白い線がなく、翅にも黒い模様がない。



エゾゼミ「エゾ」と名前につけど、北海道～九州に生息する、涼しい場所を好むセミ。♪ギーーギーーと低めの鳴き声。



エゾゼミのぬけがら

こたえ

こたえは③。セミはカメムシの仲間だよ。セミもカメムシも、針のようにとがった口（口針＝こうしん）を何かにさして、「吸って」栄養をとっている昆虫だよ。①のカナブン（か）は樹液を「なめる」口、②のトンボはえものを「かみくだく」口をしているよ。④のチョウは、ストローをぐるぐるまきにしたような「吸う」口をしているけど、セミやカメムシの口とは違うつくりになっているよ。

エゾゼミの成長

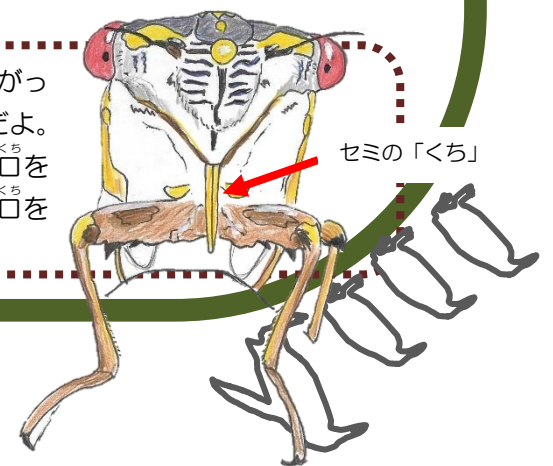
葉のうらや、木の高いところにつかまって羽化するよ。羽化したばかりは体も翅も白っぽい色をしていてやわらかいんだ。体や翅の色が変わる（かわく）までは飛べないよ。

たまごは木の中にうみつけられるよ。

木の中のたまごから出てきた幼虫は土の中にもぐるよ。

幼虫は栄養の少ない木の根の樹液を吸いながらゆっくり成長するよ。

幼虫は脱皮をくりかえしながら大きくなるよ。



もんだい

樹液を吸って栄養をとる「セミ」は、どの昆虫と同じなかまでしょうか？



①カナブン



②トンボ



③カメムシ



④チョウ